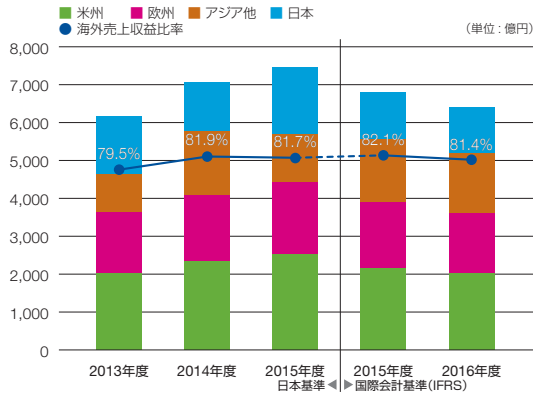


## 財務・非財務ハイライト

※ IFRSでの科目名を表示しています。日本基準に基づく科目名は、右記科目名に読み替えます。 ※売上高(日本基準) / 売上収益(IFRS)  
 ※ 1株当たり当期純利益(日本基準) / 基本的1株当たり当期利益(IFRS)

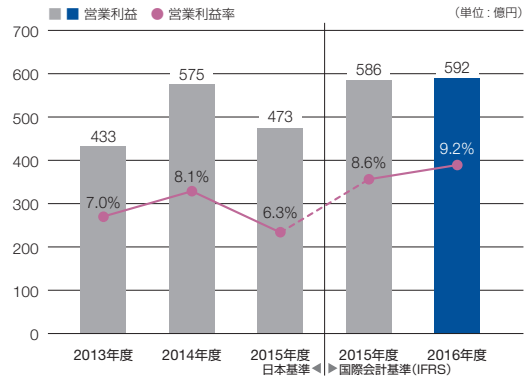
### 地域別売上収益

#### 海外売上収益比率 約8割



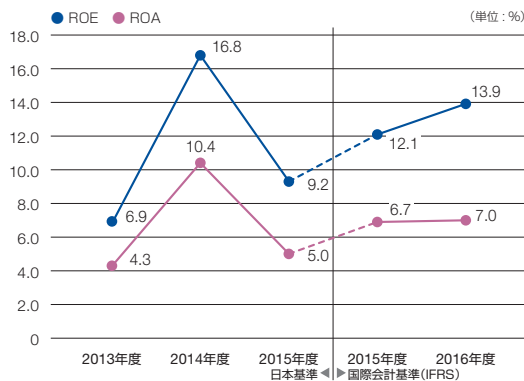
### 営業利益・営業利益率

#### 営業利益率 9.2%



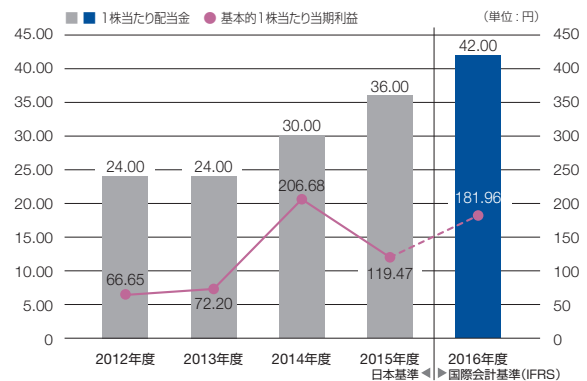
### ROE・ROA

#### 継続して高い水準のROEを維持



### 基本的1株当たり当期利益※1・1株当たり配当金

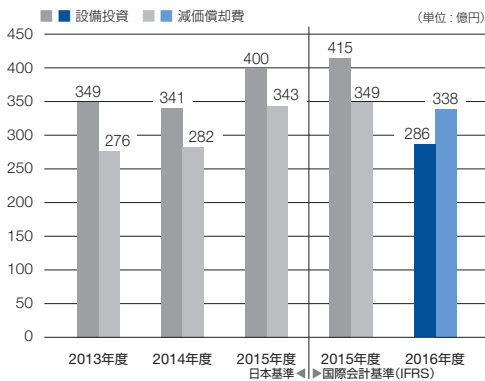
#### 連結配当性向30%を目安に、1株当たり配当金は安定的な増配を実施



※1 2015年度以降につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益を記載。

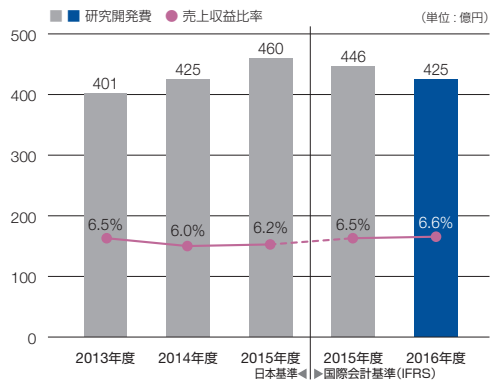
### 設備投資・減価償却費

#### 成長領域に特化した設備投資



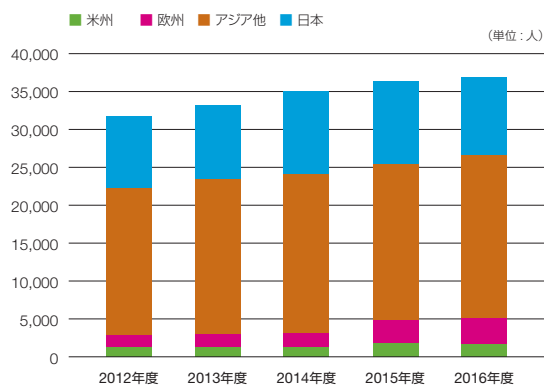
### 研究開発費・売上収益比率

#### 新規事業創出のため研究開発に注力



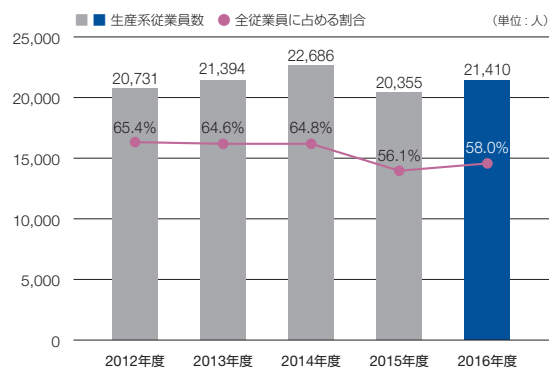
## 地域別従業員数

### 人材をグローバルに配置



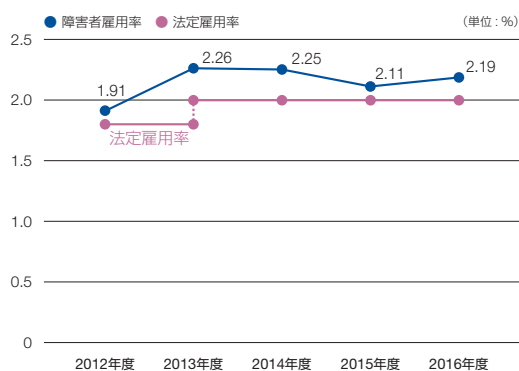
## 生産拠点の従業員数

### 約6割の従業員が生産に従事



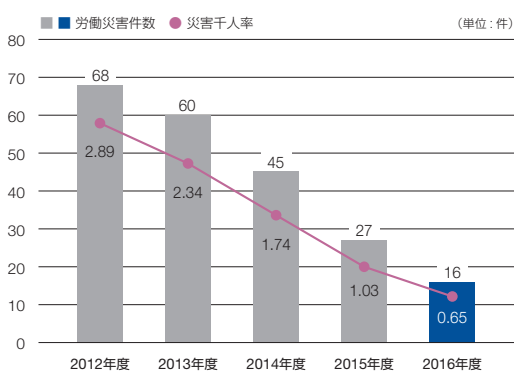
## 障害者雇用率(ブラザー工業)

### 法定基準を満たす雇用率を維持



## 生産拠点労働災害件数

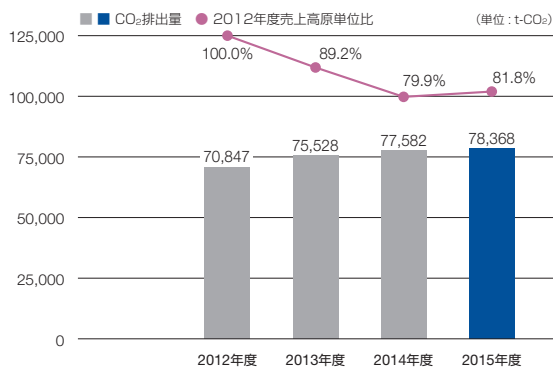
### 海外での生産も労働災害が着実に減少



災害千人率:(災害件数/従業員数)×1000

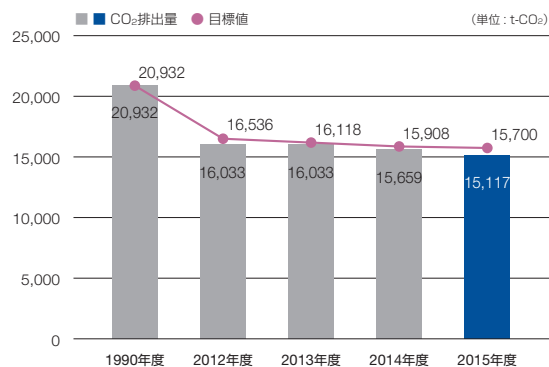
## ブラザーグループ<sup>※2</sup>のCO<sub>2</sub>排出量<sup>※3</sup>

### 2012年度を基準として年率1%削減(売上高原単位比)



## 国内8事業所のCO<sub>2</sub>排出量<sup>※3</sup>

### 1990年度を基準として2020年度までに30%削減(絶対値)



※2 国内事業所、海外生産拠点、海外販売拠点をグループ全体で総計。  
 ※3 CO<sub>2</sub>排出量の算定にあたっては、環境省「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果」に基づき、平成14年12月施行令排出係数一覧を使用。

※3 CO<sub>2</sub>排出量の算定にあたっては、環境省「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果」に基づき、平成14年12月施行令排出係数一覧を使用。